



## 会からのお知らせ

### ○ 平成24年5月 定例役員会

日時： 平成24年5月12日（土）14:00～16:30  
場所： 市民センター、第4会議室（中央図書館隣り）  
17時より誕生会が行われます。

### ○ 5月、6月合同お誕生会 （担当幹事 滝川桜子 394-8187）

日時： 5月12日（土）17:00～19:00  
場所： 割烹「丸藤」久米川駅南口から徒歩1分  
電話 042-395-5646  
会費： 3,000円

5月、6月生まれの方は、このお誕生会へご参加ください。お待ちしております。（2か月合同のお誕生会開催となりますため、6月お誕生の方もこの5月12日にお誕生会の実施となりますのでお間違えないようご注意ください。）

尚、誕生月ではないが誕生月の方をご一緒にお祝いして下さる方のご参加も歓迎いたします。また誕生月該当者の方で、下記されていない方は担当幹事までご連絡ください。

#### ☆ 5月度お誕生の方々（敬称略 13名）

赤荻洋一、安藤恵尉、上原正行、相馬信一、高柳武司、滝川桜子、比留間光信、深瀬 聡、松澤 徹、森川 進、森本 吏、守屋幸一郎、吉田 勝

#### ☆ 6月度お誕生の方々（敬称略 16名）

伊川浩生、市川彰彦、井原 徹、上 素子、大内一男、風間和夫、加藤正俊、重原眞知子、塩田典男、田口政澄、津野慶浩、當摩照夫、野村茂樹、安田忠治、山口洋司、吉本正典

### ○ 新入会員

塩田 典男 さん 昭和35年政経学部 （誕生月 6月）  
〒189-0014 東村山市本町4-4-9-203

### ○ 退 会

宮 輝雄 さん （恩多町） 一身上の都合  
多田 実 さん （多摩湖町） 〃

### ○ 他稲門会関係

|                   |          |      |                   |
|-------------------|----------|------|-------------------|
| 4月15日（日）東久留米稲門会総会 | 成美教育文化会館 | 14時～ | 小亀会長出席<br>當間副会長出席 |
| 4月21日（土）狛江稲門会総会   | 狛江市民ホール  | 15時～ | 小亀会長出席            |

## ☆☆大学関連ニュース☆☆

## 学びたい思いに応える 早稲田の生涯学習

近年、人々の学習ニーズの高まりにともない、大学の開放が重要となっています。

早稲田大学では創立間もない頃から大隈重信を中心に校外教育と称し、講義録の刊行や地方講演会など、ユニバーシティ・エクステンション（大学開放）に積極的に努めてきました。現在でもさまざまな形で生涯学習を提供しています。卒業生の皆さん、是非もう一度、早稲田のキャンパスで学びませんか？ 関心のある方はエクステンション・センターに問い合わせください。

（03-3208-2248）

## 高等学院もアメフト日本一に 2011年度も体育各部が大活躍

2011年10月26日～31日、庭球部男子が岐阜で行われた全日本大学対抗王座決定試合において、慶応大を下し史上初の7連覇という栄光をつかみ取りました。また庭球部女子も、関東大学リーグ戦で苦戦した亜細亜大を見事に下し6連覇の偉業を成し遂げました。さらに11月26日の全日本大学女子バスケットボール選手権大会でバスケットボール部（女子部）が初の決勝戦進出。西の強豪・大阪人間科学大に果敢に挑み、創部以来初の優勝を果たしました。そのほか、日本拳法部も全日本選手権で強豪中央大を相手に、創部以来の初優勝。競走部は日本学生対校選手権で53年ぶりの男子総合優勝を果たすなど、各種リーグ戦、ブロック大会といった試合や個人戦を含めると26部が優勝を飾っており、引き続き冬季に行われる大会での活躍が期待されています。

さらに1月23日には、高等学院米式蹴球部が全国高校アメリカンフットボール選手権決勝「クリスマスボウル」で大阪産業大附属と引き分け、両校優勝で2年連続3度目の日本一に。28日には鎌田総長に優勝を報告しました。

### 2011年度 体育各部 団体学生日本一 （2012年2月16日現在）

| 部名        | 大会名等                    |         | 成績等  |        |
|-----------|-------------------------|---------|------|--------|
| 庭球部       | 平成23年度全日本大学対抗           | 男子      | 優勝   | ※ 7 連覇 |
|           | テニス王座決定試合               | 女子      | 優勝   | ※ 6 連覇 |
| 漕艇部       | 第38回全日本大学選手権大会 女子総合     |         | 優勝   |        |
| 競争部       | 第80回日本学生陸上競技対校選手権 男子    |         | 総合優勝 | ※ 3 連覇 |
| バスケットボール部 | 第63回全日本大学選手権 女子         |         | 優勝   | ※創部初   |
| 軟式庭球部     | 第31回                    |         | 優勝   |        |
|           | 全日本大学ソフトテニス王座決定戦・団体戦 女子 |         |      |        |
| 準硬式野球部    | 平成23年度春季東京六大学準硬式野球リーグ戦  |         | 優勝   |        |
|           | 平成23年度秋季東京六大学準硬式野球リーグ戦  |         | 優勝   | ※春秋連覇  |
| 合気道       | 第42回全日本学生合気道競技大会        | 男子乱取団体戦 | 優勝   |        |
|           |                         | 女子乱取団体戦 | 優勝   | ※連覇    |
| 日本拳法部     | 第56回全日本学生拳法選手権大会        |         | 優勝   | ※創部初   |
| ラクロス部     | 第3回全日本ラクロス大学選手権         | 男子 決勝戦  | 優勝   | ※連覇    |

## 山下邦康元会長 3冊目の著書を出版

当会元会長の山下邦康さんが「新米社長学」「やっぱり差別が好きなアメリカ人」に続いて3冊目の著書となる『「有意な人生」をどう送るか 高齢者の通信簿』を出版なさいました。現在の社会のさまざまな問題や、高齢社会の中で、第二の人生をどう有意に生きるかについて大変示唆にとんだ著書です。会員の皆様には是非お読み頂きたく、希望者は小亀（042-394-6951）までお申し込みください。

定価1400円のところ1000円で販売いたします。なお、8月4日の「納涼会会場」（サンパルネ）でも販売いたします。

## 3月・4月合同「お誕生会」報告

担当幹事：滝川桜子

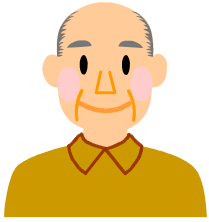
3月、4月合同お誕生会は、3月10日（土）午後5時から「割烹丸藤」で、お誕生者15名と、お誕生者を祝う役員等の総勢35名の出席者で行われた。会は、ご都合が悪く御欠席だった小亀会長に代わり、岡田副会長により米国のサミュエル・ウルマンの詩「青春」の日本語訳の朗読を交えた挨拶に続き、福田副会長の乾杯の音頭で開会した。しばし歓談しながら、お誕生者にプレゼントが手渡され、當摩彰子副会長の差し入れの美酒と、ビール、丸藤の和食料理を味わいながら、誕生日を迎えられた方々からスピーチを頂いた。ご自分の現在、またこれからについて、あるいはご経験などが話された。

井垣和太様：一日1万歩以上3月21日で4年2ヶ月、1500日連続達成、125歳まで生きるつもりであるが、明日さよならしてもOKな気概で生活している。太野恵子様：仕事が忙しく稲門会の活動にはなかなか参加できないが、お誕生会だけは、ずっと参加している。65歳過ぎたらいろいろ参加していきたい。大森平八郎様：大学では書道部サークルで活躍していた。現在は、萩山小学校でボランティアとして、書道を通して子供たちと関わり、子供たちが、楽しんで参加していることに喜びを感じている。山室 勲様：オープンカレッジに通い、楽器を一つものにしたいとハーモニカを始めた。最後に「ふるさと」、「思い出のアルバム」、「かすみか雲か」の伴奏をハーモニカ仲間の滝川氏と、全員での合唱のための伴奏をしてくださる。豊田友吉様：4月生まれだったが、3月生まれで親が届けたので、1年早く小学校に入学させられた。1年早いことが私の人生にどう影響したのでしょうか？と疑問を投げかけられた。しかしお元気でお過ごしなのを語られたので、（影の声・・・マイナスでなく、たくましくプラスに生きてきたと思うよ！）。山崎光夫様：薬学稲門会の集まりが4月に開催されるのでミニ講演を依頼された。各分野で稲門会の集まりが広がり、早稲田の広がり、無限さを感じている。石井久長様：現在も元気で過ごしているが、これからも健康に留意していきたい。滝川正義様：沖縄問題が時の話題となっているため、自分が学生時代にサークル仲間9人で沖縄親善使節団という形で沖縄の子供たちに本を届けるボランティアをしながら旅行してきた思い出について。土橋雄次様：フィンランドにオーロラを見にいった素晴らしい体験について。當間昭治様：お誕生会を山下会長のもとで、立ち上げたが、順調に行事として定着していると感じている。96歳の父親の介護をしながら農業に注力している。成田延雄様：今年も最高齢者として参加した。これからも健康に留意して誕生会を楽しみにしていきたい。額田伊久夫様：早稲田大学に入学したいきさつ、国体出場した自慢のしっかり者の奥様のことについて。松澤 宏様：昨年腰痛と足痛を起こしたが、治療後リハビリを兼ねてウォーキングをして回復してきている。回復への体験談や老人ウォーキングの体験を理論的なことも交えて聞きがいのあるお話を。山村真理子様：再度学びたい向学心に燃え、学生時代とは異なった学部を専攻し、楽しき意義ある学生生活を体験した様子について、現在介護中。吉澤 勇様：昔イタリアで1年間過ごした経験について、仕事が終わったらまた夫婦でイタリアに長期滞在したいと思っている。

お誕生者のスピーチの後、歓談、赤萩様による写真撮影、そして元気な井垣様の音頭で東村山稲門会の歌、校歌を声高らかに斉唱して、當摩副会長の締めにより和やかな交流がなされた楽しいお誕生会は、幕を閉じた。

（欠席者の方のコメント、お知らせあるいは欠席理由から）

金城寛文様（5月18（金）赤坂のBフラットで演奏会します）、早大モダンジャズ研究会で活動し、プロの音楽家となり、SAXその他木管楽器の演奏を職業として活躍中。高柳剛様：市役所課税課に勤務しているので、皆様、お近くにおいでになることがあったらお寄り下さい。八木勝利様：東村山在住中にはカラオケ、俳句、園芸、ウォーキングに参加して過ごし、故郷（兵庫県）でもそれらは続けていて、経験が素晴らしい基礎になっています。その他、先約があり、ご都合がつかず残念ながら欠席とのご連絡。遠藤誠様：京都マラソン参加、紅松容子様：朗読の発表会、田代光一様：仕事の為、肥沼恒夫様：地域活動で、飯村和子様、久世利夫様：体調不良、岡部幹郎、小菅宏、杉山信、高橋文子、山本岩男様。



## 定年後の過ごし方雑感

山本 岩男 (S 4 5 法)

四弘誓願 衆生無辺誓願度 煩惱無尽誓願断 法門無量誓願学 仏道無上誓願成

40年近いサラリーマン生活を終え定年を迎えた時、一抹の寂しさと今後の人生をどのように生きて行こうかと考えさせられたのは私だけでしょうか。残り少ない人生を充実した生活を送りたいという強い欲求がありました。全く付け焼刃的ではありませんでしたが、私はまず、市販されている定年後の過ごし方について書かれた本を数冊読みました。日常生活の桎梏から離れ、自分の内面見つめるため、2010年、当時西武鉄道の車内に掲載されていた武蔵野33観音開創70周年の霊場巡りを行いました。2009年、仕事の関係で四国の愛媛県に出張しておりましたので、その時のお遍路さんの巡礼の姿を見て真似事をしましたのです。お遍路さんは、般若心経を読誦し参拝します。私は、般若心経を暗記し、その意味を考えました。心の落ち着を得るため、写経の練習もしました。2010年10月10日、私は冒頭に掲げた四弘誓願を半紙に書き、自分の部屋の壁に貼り、今日迄毎日眺めております。

戦後生まれの私達は、戦後民主主義の申し子です。アメリカから与えられた憲法の下、自由、平等、人権、民主主義を教えられました。しかし、それは概念的な魂のないもののように思われました。アメリカ憲法は、その独立宣言に書かれているように、ピリグリムファーザーズ以来のキリスト教精神が背景にあります。アメリカ国民は、読み書きを教える前に、いやになる程アメリカ国民であることを教育されるそうです。バブルが弾けたとは言え、戦後日本は世界で例を見ない程の高度成長を遂げ、成熟社会に入っております。20年に亘る経済の停滞、経済のグローバル化、価値観の多様化、少子高齢化による人口減少、日本が置かれている状況は、私達の生活を益々難しくしております。そんな中、日本の歴史、風土に根差した精神の復活が求められているように思われます。

2011年3月11日の大震災は、今後の私達の生き方に対し良い反省になったと思われれます。助け合いの精神、ボランティア活動、絆、家族の大切さを再認識させられました。普段当たり前にあるものが、どんなに個人の生活にとって掛け替えのないものであり、幸福なものであることを教えられました。経済効率化を追い求めるあまり、私達は人間にとって大切なものを見失っております。

残り少ない人生を悔いのないよう生きて行くためにはどのように生きて行けば良いのでしょうか。第一に、どんなに微力であっても社会に貢献する姿勢を持ち続けたい。幸福になるためには、他人に喜ばれる存在であることが必要だからです。第二に、健康、若々しい探究心、向上心、情熱を失わないようにしたい。精神的な希望を失った時に、本当の老いがくると思うからです。それから同じ価値観を持った友を大切にしたい。親しい友との会話は、無上の喜びを与えてくれます。随分背伸びしたことを書いてきましたが、私も日々煩惱に悩まされている凡夫です。しかし、お釈迦様が死ぬ前に述べたという「怠るな」という教えに従い、これからも精進して行きたいと思っております。



## 同好会だより

当会会員の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

## カラオケ同好会

世話人 内藤 慎

TEL 393-5071



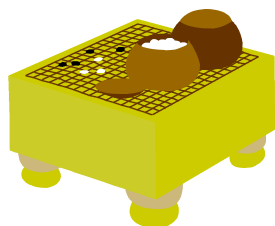
3月例会を3月10日開催。久しぶりに7名と賑やかな2時間でした。参加者は井垣、井手、高橋、高鷲、滝川、南湖、内藤の各氏で賑やかな一夜を歌いまくりました。各自レベルアップし80点以上をキープ、楽しい一夜でした。滝川さんは体調の都合上歌わず交遊を過され、最後までおいで下され有難うございました。

是から陽気も良くなります。沢山のご参加をお待ちします。

〈今後の予定〉

|       |     |       |         |    |
|-------|-----|-------|---------|----|
| 4月 7日 | (土) | 19:10 | カラオケランド | ズー |
| 5月12日 | (土) | 19:10 | 同上      |    |
| 6月 9日 | (土) | 19:10 | 同上      |    |

## 囲碁同好会

世話人 福田 晃  
高鷲 近TEL 394-0593  
394-2336

●2月の「例会」は、去る2月25(土)、いつもの市民センター別館で開催されました。当日は寒さが厳しく、しかも降雨の心配もあったためか、参加者はいつもより少なく8名でした。しかし、鈴木国夫さんが遠方(千葉県八街市)より駆けつけられ、会場を盛り上げられました。

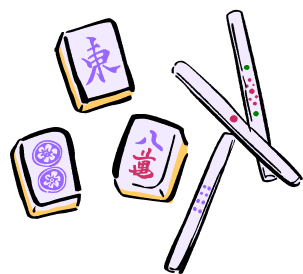
<参加者/敬称略> 江藤・鈴木(国)・野村・高橋(鶴)・高鷲・田島・中川・八木

○「第24回東村山稲門会囲碁大会」を、下記の要領で開催します。奮ってご参加ください。

|     |   |                          |
|-----|---|--------------------------|
| 日 時 | … | 平成24年4月21日(土)、午後12時30分開始 |
| 場 所 | … | 市民センター別館                 |
| 会 費 | … | 賞品代500円(当日ご持参ください。)      |

開始時間が12時30分なので、ご注意ください。世話人が電話で参加の有無を確認させていただきますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

## 麻雀同好会

世話人 小野 智  
松永 常尚TEL 391-9523  
332-5621

## 第56回麻雀大会

去る3月18日(日)麻雀サロン園にて、第56回大会を開催しました。今回は、前日、国分寺早慶麻雀戦(東村山からは小亀会長)に出場したばかりの国分寺稲門会の広田、清水両氏に参加出場をお願いしました。残念ながら、当日定刻になってもメンバーの一人が連絡もなく、且つ当方からの連絡もつかず、世話人がやっと風間氏に代替え助っ人をお願いして、30分おくれのスタートで、何とか開催(3卓)する事ができました。優勝者は最後の半荘でリーチ、一発ツモの連続で、當間氏(準優勝)に逆転勝ちをした田口氏でした。(対戦者;小野、松永)。大会麻雀は付きに大きく左右されるものと実感した次第です。当日の参加者の前記の方以外には、石塚、小野、風間、小亀、土橋、中川、松永、三宅の各氏でした。

懇親会は例回通り「丸藤」にて(9名)すっかり元気になられた山下元会長の特別参加を得て、盛大且つ賑やかに開かれました。

尚、当日、山下氏の近著『高齢者の通信簿』(3月30日発売予定)の紹介がありまして、大変楽しい一時を過ごしました。

次回、第57回大会は、6月24日(日)に予定しています。

(松永記)

## 音楽同好会（稲穂会）

世話人 高橋文子 TEL 393-2676



2012年2月25日（日）午後1時30分より、恩多ふれあいセンターで第31回例会が行われました。いつもの通り世話人で、会のリーダーの高橋文子さん（ピアノ）、富塚さん（ウクレレ）、井手さん（ハーモニカ）、市川彰彦さん（オカリナ）、高橋正樹さん（ギター）の伴奏で多くの歌を楽しく歌うことが出来ました。休憩時には江藤さんの奥様差し入れの心のこもった奄美大島の「タンカン」や、会員の皆様が持ち寄ったお菓子を食べながら会話も弾みました。「春よこい」の作詞者が、わが早稲田大学校歌の作詞者である相馬御風であることに驚いたり、お雛様の内裏の位置が東京と関西では違うことを知ったり、ドイツ文学者の重原さんから、ドイツの民謡を日本の詩に翻訳した文章の素晴らしさをお話頂いたり、歌う歌に歴史を感じたり、今の若い人の歌はなかなか歌えない等、話は尽きませんでした。歌った歌は次の通りです。とにかく楽しい会ですから、皆様も是非ご参加ください。

- ・どこかで春が ・春よ来い ・うれしいひな祭り ・ドイツ民謡 霞か雲か・春の唄
- ・七里ガ浜の哀歌 ・揚げば尊し ・早春賦 ・湯島の白梅 ・トロイカ・スキー ・大きな古時計
- ・四季の歌 ・ほねほねマン参上（青い山脈の替え歌）

参加者 高橋文子、高橋正樹、市川（彰）夫妻、木谷夫妻、吉澤 勇、吉澤雅子、福田昇七、滝川正義、滝川桜子、井手 巖、富塚哲夫、重原真知子、岡田一郎、江藤昌明、小亀輝雄（順不同・敬称略）

## 次回例会

4月12日（木）午後2時より 恩多ふれあいセンター

## 俳句同好会（稲酔会）

世話人 井垣和太 TEL 04-2924-2934



第61回「稲酔」俳句会を4月28日（土）午後2時から「丸藤」で開催いたします。

今回の兼題は「たんぽぽ」（蒲公英、鼓草、蒲公英の絮）です。たんぽぽにも多くの種類があり、花も大きなものから、舗装路の割れ目に顔を出している小さなものまであります。

身近なところにある春の代表的な草花を、じっくり観察しながら、あなたの発見や感動、思いを17文字に表現して下さい。

|                 |     |
|-----------------|-----|
| たんぽぽや折々さます蝶の夢   | 千代女 |
| たんぽぽと小声にいひて見て一人 | 立子  |
| たんぽぽの花には花の風生れ   | 汀女  |

（ニュース前号には兼題「藤」とありましたが、「たんぽぽ」が正式ですので、よろしく。もちろん、「藤」を詠んで頂いても結構です。）

（稲雀 記）



## オーケストラの楽器 と ピアノ考

福田昇七（S36 理工院）

専門外のテーマで恐縮ですが、私は音楽を聴く度に、作曲されたその時代の世の中、作曲家、オーケストラ等その背景に心を巡らしながら聴く事を心がけて楽しんで居ります。その一つに楽器の時代変遷が有ります。

楽器は技術の進歩によって、常に改良が繰り返されて来ました。音域、音量、メカニズム等に改良が加えられ、現在聴く「音」と 蠟燭の照明で聴く、いわゆる古典、ロマン派時代の「音」とは相当違うと想像出来ます。

**\*弦楽器 (ヴァイオリン (第一、第二)、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)** : ヴァイオリンは、16世紀の半ば 約 450 年前に イタリア北部のクレモナ地方で生まれた。スケッチで見ると、今も当時の原型そのまま、優雅な共鳴器のくびれ、シグマ型の2つの孔、4弦、弦を張るメカニズム等全く同じである。ストラディヴァリウスに代表される 300 年前作られたヴァイオリンが現在も名器として演奏されている由縁である。音質、音量とも現在のヴァイオリンを凌ぐと言う事は、製法は進歩したが、当時の原型の高い完成度と 製作技術の高さを彷彿とさせる。一連のヴァイオリン族は オーケストラの主旋律を司る。形状、部品、原理が相似形で、その構造的大きさによって、高音域から低音域をカバーする。他の楽器の発音は、吹く、はじくであるが、ヴァイオリン族は擦るで、広音域の美しい連続音を発する事が出来、オーケストラでは常に主旋律を担当し、中心的役目を担う。もしヴァイオリンが発明されなかったら、今のオーケストラ、なにかんづく クラシック音楽は存在していない。その証拠に、オーケストラの編成では、約半分を占め、常に最前列の真ん中にドンと陣取っている。

**\*管楽器 (木管、金管)** : 管楽器は時代によって次々新しい種類が発明され、改良が繰り返されてきた。現在の ホルン、チューバ、サクソフォン、クラリネットなどの複雑な構造の楽器も、ベートーヴェン時代 (1800 年頃) では相当単純な構造だったと思われる。又 管楽器の最低音を担当するチューバは 1830 年 ベルリオーズの「幻想交響曲」で始めて使われ、ベートーヴェンには間に合わなかった。当時と楽器の名称は同じだが、演奏テクニック、音量、音域は相当違うはずである。楽器の性能に沿って、楽譜も原曲からその時々によって修正されていると聞く。管楽器群は 最高音域はピッコロ、最低音域はチューバと 構造的にも、発音メカニズムも全く違う管楽器が担当している。ヴァイオリンと対照的に、夫々自由な進歩の道を歩み、例えば 吹奏楽や近代音楽、ジャズなどのジャンルにも進出し、それに合う様に同化して、自由な発展をして来て今が有るとも考えられる。クラシックのジャンルでは 1800 年辺りでは、木管楽器が主だったが、次第に金管楽器が技術的に進歩し、楽曲に多く組み込まれる様になって来た。楽器の進歩が、楽曲その物を変えて行った。その意識で、時代を追って楽曲を聴いて見ると、良く実感出来る。

**\*打楽器** : 人類最古の楽器は打楽器である。何でも叩けば打楽器になった。ハイドン等の例に見られるように、18 世紀のフルオーケストラでの打楽器の地位は低く、せいぜい 1 対のティンパニーぐらいであった。その後、1800 年以降からは、ティンパニーも複数構成で音階を奏で、大太鼓、シンバル、トライアングル等がオーケストラにも参加し、急激に打楽器の地位が向上し、ダイナミックな管弦楽を生んだ。本質はリズム楽器なので、特に気持を鼓舞するマーチの世界では、音量も大きく、金管楽器と共に主役である。音楽の基本である リズム だけ又 打楽器 だけの演奏も、和洋を問わず盛んである。打楽器の種類は多く、前出以外に、カスタネット、ドラム、パーカッション、木魚、拍子木、音叉、チャイム、梵鐘、鞭、マリンバ等 数限りない。正に何でも打楽器になる。

**\*ピアノフォルテ (ピアノ)** : オーケストラ編成の楽器の範疇には入らないが、「楽器の王様」と言われる。音域の広さ、大音量、10 本の指で演奏する和音が ピアノッシモ (ppp) から フォルテッシモ (fff) 迄自由自在、そのダイナミックな音にある。鍵盤楽器として見ると、ルーツはパイプオルガンであるが、やはりチェンバロからの発展形と見るのが妥当である。チェンバロは当時、主に貴族の館等で演奏され、大きな音量は必要なかったが、弦をはじく 発音メカニズムなので、音の強弱の表現が困難であった。その弱点を補うべく、1710 年頃にチェンバロの改良型として、弦を叩く メカニズムに改良され、イタリアで誕生したのが ピアノである。

初期のピアノは 54 鍵 (黒鍵含む) 4.5 オクターブであった。1800 年初めごろは未だ手作りながら 61 鍵、5 オクターブに進歩し、その時期の ベートーヴェンの ソナタ「月光」「熱情」「悲愴」等は この音域の中で全て作曲されている。その後、リストの様に ピアノを壊すと言われる様な猛烈奏者が現れ、ピアノの製造も工業化に移り、技術の進歩でフレームが鋳物技術で強化され、今や弦 230 本、計 18 トンの力で張られている。

現在は 88 鍵が標準になった。ちなみに現存の最高は 97 鍵、低音が 9 鍵多い。これは他の 音の倍音 を豊かにする為に存在し、実際には弾かな鍵盤だそう。ピアノはヴァイオリンの様に、時代を経ても徹頭徹尾 原型と変らない楽器に対し、技術の進歩に沿って、時代によって発達し大型化して来た。今、大ホールで、現代のピアノで聴く 協奏曲「皇帝」の迫力に比べ、1811 年 5 オクターブの小さなピアノで、蠟燭の照明の小さなホールでの初演の「皇帝」の演奏は、どんな「音」だったのだろうか。是非聴いて見たい衝動に駆られる。

迫力には劣るだろうが、もし聴けたら、厳粛な気持で、頭を上げて聴く事が出来ないであろう。

楽器の構成も 時代に沿って 又 作曲者別に探ってみると、新しい興味がわいて来ます。ヴァイオリン族を除き、同じ名前の楽器でも、時代によって その音量、音質、メカニズム そして、演奏方法も相当違う様です。

200 年前に録音技術が有ったらなあ・・・

執筆に際し 吉澤勇、雅子様 (当会会員) に多くのご助言を頂きました。御礼申し上げます。

| 同好会等 短期予定表                                     |    |   |             |            |     |    |   |            |              |     |                  |
|------------------------------------------------|----|---|-------------|------------|-----|----|---|------------|--------------|-----|------------------|
| 同好会・行事                                         | 4月 |   |             |            |     | 5月 |   |            |              |     | 世話人<br>(問合せ先)    |
|                                                | 日  | 曜 | 時間          | 場所         | 備考  | 日  | 曜 | 時間         | 場所           | 備考  |                  |
| ウォーキングの会                                       | —  | — | —           | —          |     | 27 | 日 | 9:00       | 東村山駅上りホーム    |     | 阿部 042-332-0298  |
| 郷土史の会                                          | —  | — | —           | —          |     | —  | — | —          | —            |     | 江藤 042-391-4076  |
| テニス同好会                                         | 14 | 土 | 9:00～11:00  | 運動公園A      |     | 26 | 土 | 9:00～11:00 | 運動公園A        |     | 田島 042-396-7676  |
|                                                | 20 | 金 | 13:00～15:00 | 久米川コート3    | 予備日 | —  | — | —          | —            | 予備日 |                  |
| 囲碁同好会                                          | 21 | 土 | 12:30～      | 市民センター別館   |     | —  | — | —          | —            |     | 高鷺 042-394-2336  |
| カラオケ同好会                                        | 7  | 土 | 19:10～      | カラオケランドズー  |     | 12 | 土 | 19:10～     | カラオケランドズー    |     | 内藤 042-393-5071  |
| 園芸の会                                           | 19 | 木 | 15:00～17:00 | スポーツセンター   |     | —  | — | —          | —            |     | 當摩 042-396-3033  |
| 麻雀同好会                                          | —  | — | —           | —          |     | —  | — | —          | —            |     | 小野 042-391-9523  |
| 音楽同好会                                          | 12 | 木 | 14:00～16:00 | 恩多ふれあいセンター |     | —  | — | —          | —            |     | 高橋文 042-393-2676 |
| 俳句同好会                                          | 28 | 土 | 14:00～      | 「丸藤」2 階    |     | —  | — | —          | —            |     | 井垣 04- 2924-2934 |
| ゴルフ同好会                                         | —  | — | —           | —          |     | —  | — | —          | —            |     | 石川 042-394-4702  |
| 早稲田スポーツ応援の会                                    | —  | — | —           | —          |     | —  | — | —          | —            |     | 大内 042-393-6543  |
| 旅行同好会                                          | —  | — | —           | —          |     | 16 | 水 | 8:00       | 東村山駅東口ロータリー前 |     | 高橋正 042-309-3407 |
| 雑学講座                                           | 7  | 土 | 15:00～16:30 | サンバルネ      |     | —  | — | —          | —            |     | 當間 042-391-6023  |
| — : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。 |    |   |             |            |     |    |   |            |              |     |                  |

編集局だより

○東日本大震災から一年が経ち、地震や津波に関するニュースが多いですね。マグニチュード（M）7を想定した首都直下型地震の震度分布図や、南海トラフの巨大地震についての最大級の津波と震度の新たな想定が立て続けに公表されました。首都直下型では政府は30年以内にM7級の地震が起きる確率は70%だと想定しているようですが、4年以内に70%の確率で起きる可能性があるとの試算を東大地震研究所の研究チームがまとめたという記事も目にしました。防災意識を高めるといった目的もあるのでしょうか。確かに「備えあれば憂いなし」です。私も一応家具は転倒防止をし防災避難セットも用意してはありますが、保存食など賞味期限をうっかり見過ごすこともあります。いざというときに困らないように、このような時こそ備えを見直すことが大切なのでしょうね。でも、一番いいのは防災グッズの出番が無いことなのですが。

○次号の原稿締め切りは4月21日（土）です。よろしく願いいたします。（中村）

fax: 042-391-0581 email: mym-naka@u01.gate01.com

俳壇

|            |                |             |             |               |               |               |             |              |              |                 |              |                 |       |       |               |               |               |               |               |               |              |              |       |       |       |       |       |      |
|------------|----------------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|-----------------|-------|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 霜柱季節の歩み小休止 | 音もなくカモ舞い降りる春の池 | 春曉の梁に腹見せ踊る魚 | 母の顔浮かぶ歌声花菜畑 | 春灯に光り甘なつとうつづら | かげろうやどれも短き仏の首 | 我が書斎北窓開けて句を捻る | 一本の枝垂れ桜や墓参り | 大地震に崩れし墓や春彼岸 | 寒風に伏す目の先下萌ゆる | ひとつ木のひとつ高さに巢が三つ | 大業な巢組お粗末なる巢組 | ひとつ木のひとつ高さに巢が三つ | 幸田 瑞雄 | 菊田 一平 | 為すべきを明日に回す春の風 | 初花を待ち侘び先に逝きし人 | 護摩焚いて春寒の堂温めらる | 飴切りのリズム外れて春浅し | 天光をあつめてゆるる春の川 | 寒暖の定まらぬまま弥生入る | 耕せば棚田や天に差す梯子 | 下萌の地に一瞬の動きかな | 丸本 北窓 | 八木 竜湖 | 栗島 三郎 | 井垣 稻雀 | 出田 麦穂 | 内藤 慎 |
|------------|----------------|-------------|-------------|---------------|---------------|---------------|-------------|--------------|--------------|-----------------|--------------|-----------------|-------|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|